

令和 4 年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

1 評価対象施設の概要

| | | | | | |
|-----------|---|-------|------------------|-----------------|--|
| 施設名称 | 生駒市デイサービスセンター 寿楽 | | | | |
| 所在地 | 生駒市有里町95番地2 | | | | |
| 指定管理者名 | 社会福祉法人 宝山寺福祉事業団 | 指定期間 | 開始日 | 令和 3 年 4 月 1 日 | |
| 利用料金制適用区分 | 利用料金制 | | 終了日 | 令和 8 年 3 月 31 日 | |
| 選定方法 | 公募 | 評価実施年 | 指定期間 5 年のうち 2 年目 | | |
| 設置目的 | 老人福祉法（昭和38年法律第133号）第15条第2項の規定により、本市に老人デイサービスセンターを設置 | | | | |
| 主な実施事業等 | 入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導等を行う事業その他市長が必要と認める事業。 | | | | |

2 利用実績

| 利用区分等 | 単位 | 予定(計画・目標) | 利用実績 | 対前年度比 | 増減の理由等 |
|-----------|----|-----------|------|-------|--------|
| 要支援者・要介護者 | 人 | 8000 | 7154 | 1.05 | コロナの影響 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

3 事業収支

| | | 事業計画 | 事業報告(実績) | (参考)前年度実績 |
|----------------|-----|-------------|-------------|------------|
| 収入計 | A | 82,371,000 | 79,567,319 | 75,934,733 |
| 指定管理料 | | | | |
| 利用料金収入 | C | 81,500,000 | 78,586,759 | 74,609,594 |
| 自主事業収入 | | | | |
| その他 | | 871,000 | 980,560 | 1,325,139 |
| 支出計 | B | 82,371,000 | 85,452,369 | 85,111,921 |
| 指定事業費 | | 82,371,000 | 85,452,369 | 85,111,921 |
| うち人件費 | D | 65,816,000 | 65,115,904 | 63,772,249 |
| うち再委託料 | E | | | |
| 自主事業費 | | | | |
| 事業収支 | A-B | 0 | -5,885,050 | -9,177,188 |
| 利用料金比率 | C/A | 0.98942589 | 0.987676347 | 0.983 |
| 人件費比率 | D/B | 0.799019072 | 0.762014029 | 0.749 |
| 再委託費比率 | E/B | | | |
| 補足説明(必要に応じて記入) | | | | |

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

| 利用者の意見把握の実施の有無 | 有 | 実施方法 | 利用者アンケート・意見箱の設置・その他(聞き取り) |
|----------------|----------|------|---------------------------------|
| 実施結果 | 意見内容等 | | 対応実績等 |
| | 買い物などしたい | | 在宅生活継続できるよう、一人暮らしの方に買い物支援を実施した。 |

5 管理運営状況評価

| | |
|--|---|
| 施設の設置目的の達成（有効性） | |
| 施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等） | 指定管理者による自己評価 |
| | 法人、事業所の事業計画に沿って事業を運営している。 |
| | 市の評価 |
| | 法人及び事業所において、施設の目的に則した事業計画を作成し、事業の運営ができています。 |
| 市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | 利用者の状況などで選ばず公平に受け入れを行っている。 |
| | 市の評価 |
| | 介護保険制度及び市条例を遵守し、市民の平等な利用の確保に努めていただいている。 |
| 利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | 個別聞き取りにより、満足度向上に努力している。苦情に関しては、即座に返答することを心がけている。 |
| | 市の評価 |
| | 利用者の満足度向上のため、聞き取りを行い、苦情に関しても迅速な対応をいただいている。 |
| 経費の縮減等の効果（効率性） | |
| 経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | 前年比とデータで把握しているが、すべてにおいて高騰により増額となっている。 |
| | 市の評価 |
| | 生駒市環境マネジメントシステムに基づき、光熱水費削減等に取り組んでいただいているが、燃料費等の高騰には、苦慮されている。また、設備機器の経年劣化については、市に遅滞なく報告した上で適切に管理されている。 |
| 収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | 定期的な営業や、SNSなどにより情報発信しているが、コロナの影響を大きく受けて収入が減少している。 |
| | 市の評価 |
| | コロナ禍による利用者数の制限や営業休止などで厳しい状況のなか、居宅介護支援事業所への訪問やSNSなどでの施設の取り組みの広報活動により、利用者の増加に尽力されている。 |
| 適正な施設の管理運営（適正性） | |
| 施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | 人員については、基準以上の配置をしている。動画配信の研修を受講し、職員の資質向上を図っている。地域との関わりはコロナ禍で実施できていない。 |
| | 市の評価 |
| | 様々な研修を実施するとともに、積極的な参加を促し、職員のスキルアップに努めている。 |
| 自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | コロナ禍で実施できなかった。 |
| | 市の評価 |
| | コロナの影響で、活動が制限され、ボランティア活動は中止されたが、お花見などのイベントは季節ごとに内容を工夫し感染対策をしながら実施されている。 |
| 安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等） | |
| | 指定管理者による自己評価 |
| | 個人情報の取り扱いは、職員全体で徹底している。毎月の会議にて、危機管理体制を重視している。起こった事故に対して、原因を追及し再発防止に勤め、家族への説明も徹底している。 |
| | 市の評価 |
| | 個人情報等の管理について、職員に周知徹底されている。事故が起こった場合にも、素早く対応し、適切な危機管理体制が取られている。 |

| | |
|---|--|
| サービスの安定的な提供（安定性） | |
| 事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等） | |
| 指定管理者による自己評価 | |
| コロナの発生により、稼働率の減少が著しい。発症した利用者が、回復後にレベルダウンされ、入院や施設入所により利用者数も減少している。法人の規模によりなんとか事業継続ができています。 | |
| 市の評価 | |
| コロナの影響で、事業所の縮小営業や休止による収入の減少、物価の高騰など、課題が多い中、介護サービスの提供を継続してできるよう、努力いただいている。 | |

6 指定管理者の財務の状況

| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--------|---------------|---------------|---------------|
| 資産 | 6,396,622,313 | 6,362,576,511 | 6,787,645,467 |
| 流動資産 | 991,783,929 | 991,256,096 | 1,232,465,566 |
| 固定資産 | 5,404,838,384 | 5,371,320,415 | 5,555,179,901 |
| 負債 | 484,604,548 | 453,856,873 | 622,540,598 |
| 流動負債 | 300,973,296 | 309,530,688 | 489,198,730 |
| 固定負債 | 183,631,252 | 144,326,185 | 133,341,868 |
| 純資産 | 5,912,017,765 | 5,908,719,638 | 6,165,104,869 |
| 基本金 | 778,885,360 | 778,885,360 | 779,065,360 |
| 事業活動収入 | 3,595,628,856 | 3,686,717,142 | 3,718,147,569 |
| 経常収支差額 | 120,596,805 | 84,352,517 | 120,601,420 |

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

| | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 |
|--------------------------------|--------|--------|--------|
| 負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100 | 8.2% | 7.7% | 10.1% |
| 固定比率 固定資産/純資産×100 | 91.4% | 90.9% | 90.1% |
| 流動比率 流動資産/流動負債×100 | 329.5% | 320.2% | 251.9% |
| 固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100 | 88.7% | 88.7% | 88.2% |
| 総資産回転率 売上高/資産×100 | 56.2% | 57.9% | 54.8% |
| 総資産経常利益率 経常利益/資産×100 | 1.9% | 1.3% | 1.8% |

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

| |
|--|
| 指定管理者による自己評価 |
| コロナの影響は収束が難しく、安定的な利用者の確保が困難となった。また、ウイルスは弱毒化していると言われているが、高齢者の中には回復後に体力が低下し、歩行中に転倒して骨折し入院するケースも見受けられた。その状況でも、安定した経営を目指したい。 |
| 市の評価 |
| 長引く新型コロナウイルスの影響や物価の高騰により、人材的にも経済的にも苦しい状況のなか、介護サービスの安定した提供に努め、利用者及び家族の日常生活のサポートに尽力されている。 介護サービス事業所にとって、困難な状況が続いているが、今後も継続して感染対策の徹底等に努力いただき、高齢者の日常生活を支える重要な施設として安定した運営に取り組んでいただきたい。 |